

大韓民国 慶尚北道議會

議長 李哲雨 貴下

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

島根県日韓親善議員連盟と慶尚北道議會国際親善議員連盟とは、お互いに深刻な領土問題を抱えていることを認識しながらも、1997年5月27日に交流協力に関する合意書を締結し、これまで様々な交流を重ねてまいりました。

「竹島の日を定める条例」は、竹島領土編入100周年を機に竹島の問題が一刻も早く平和的に解決されることを願い、国民の理解と関心を更に深めるために制定いたしました。

この度、3月22日付けの交流協力合意書の破棄通報を拝読し、大変驚くとともに誠に残念に思っております。

領土問題は、外交上の経路を通じて解決されるべき国家間の問題であり、両県道議会の交流はこの問題とは切り離し、友好交流を絶やすことなく、お互いが冷静に対応し理解し合う成熟した関係を未来に向けて築いていくことが必要であると思っております。

両議会が培ってきた友好交流の歴史を絶やすことなく、今後も、相互理解と友好の増進を図ることができるよう望みます。

敬具

2005年4月13日

島根県議会 議長

宮隅啓